

日本コミュニケーション障害学会主催 講習会リスト

2022.5

	開催日	タイトル	場所	講師名(敬称略) [所属(当時)]
第1回	2002.3.3	小児の臨床を考える	東京	石田宏代・大石敬子・岡崎恵子 [北里大学、他]
第2回	2002.6.21	統語論と語用論の相互関係	東京	Lise Menn [コロラド大学]
第3回	2002.8.3	自閉症に伴うコミュニケーション障害	横浜	滝川一廣・西村辨作・大井 学 [愛知教育大学、他]
第4回	2003.2.1	小児の臨床を考える	大阪	小椋たみ子・岡崎恵子・大石敬子 [神戸大学、他]
第5回	2003.2.15	重度失語・高齢者のコミュニケーション障害	横浜	横張琴子・綿森淑子 [松戸神経内科、他]
第6回	2003.8.10	自閉症に伴うコミュニケーション障害	大阪	滝川一廣・西村辨作・大井 学 [大正大学、他]
第7回	2003.11.22	地域でのコミュニケーション支援の在り方	東京	三好幸子・田村洋子 [新座市永弘クリニック、他]
第8回	2003.11.29.30	小児の臨床を考える	札幌	大石敬子・石田宏代 [宇都宮大学、他]
第9回	2004.1.31	失語症臨床を考える	横浜	竹内愛子・堀田牧子・土橋三枝子 [北里大学、他]
第10回	2004.8.7	STとして軽度発達障害にどう関わるかー乳幼児期・学齢期を中心にー	調布	長岡恵理・宇賀神るり子・北野市子[多摩市教育委員会指導室、他]
第11回	2004.9.11	失語症臨床を考える	大阪	竹内愛子・堀田牧子・土橋三枝子 [北里大学、他]
第12回	2004.10.16	面接法の基礎:コミュニケーション障害のある方(児・者)とそこご家族への支援	横浜	原田誠一・本田秀夫 [国立精神・神経センター武蔵病院、他]
第13回	2005.2.26	運動障害性構音障害(dysarthria)の臨床	横浜	磯崎英治・遠藤教子・玉井直子 [東京都立神経病院、他]
第14回	2005.8.20	言語障害学と音韻論との接点	東京	都田青子 [東京農工大学大学院]
第15回	2005.10.8	小児の臨床研究をすすめるためにー小児臨床研究法入門ー	横浜	大伴 潔・田中裕美子 [東京学芸大学、他]
第16回	2006.2.25	口腔・中咽頭腫瘍の臨床:構音と摂食・嚥下の障害	横浜	熊倉勇美・今井智子 [川崎医療福祉大学、他]
第17回	2006.3.4	自閉性障害のある子どもの指導ー就学前と就学後の連携を旨としてー	福岡	藤岡紀子・森きみ子 [愛媛十全医療学院、他]
第18回	2006.6.18	音韻発達と音韻論を学ぶ	大阪	都田青子 [東京農工大学大学院]
第19回	2006.8.20	軽度発達障害が疑われる子ども達への援助	新潟	長岡恵理 [多摩市教育委員会指導室]
第20回	2006.11.26	読み障害	広島	原 恵子・石坂郁代 [上智大学、他]
第21回	2007.9.1	口蓋裂の口腔医療と言語評価	大阪	西尾順太郎・加藤正子[大阪府立母子保健総合医療センター、他]
第22回	2007.9.2	高機能広汎性発達障害の理解と指導(語用論からのアプローチ)	札幌	大井 学 [金沢大学]
第23回	2008.3.1	リハビリテーションに役立つ脳と心の視点(高次脳機能障害)	横浜	宮森孝史 [東海大学]
第24回	2008.8.31	自閉症、語用論の障害、会話の支援	姫路	大井 学 [金沢大学]
第25回	2008.9.13	口蓋裂の口腔医療と言語評価	東京	西尾順太郎・三浦真弓・山下夕香里[大阪府立母子保健総合医療センター、他]
第26回	2008.11.8	言語・コミュニケーションの障害と発達支援(LCスケール)	東京	大伴 潔 [東京学芸大学]
第27回	2009.2.28	脳画像の見かたと脳機能	東京	石原健司 [昭和大学]
第28回	2009.10.17	語用論の基礎から展開へ	東京	加藤重広 [北海道大学大学院]
第29回	2009.12.6	リハビリテーションに役立つ脳と心の視点(高次脳機能障害)	大阪	宮森孝史 [東海大学]
第30回	2010.3.6	言語・コミュニケーションの発達支援に向けたLCスケールの適用	福岡	大伴 潔 [東京学芸大学]
第31回	2010.11.7	言語・コミュニケーションの発達支援に向けたLCスケールの適用	札幌	大伴 潔 [東京学芸大学]
第32回	2010.11.27	重度失語症の評価と臨床	東京	高橋真知子 [七沢リハビリテーション病院]
第33回	2011.2.6	脳画像の見かたと脳機能	大阪	石原健司 [昭和大学]
第34回	2011.3.5	食ることが困難な子ども達への支援の考え方と実際	東京	高見葉津・山川真千子 [都立北療育医療センター、他]
第35回	2011.9.3	記憶のメカニズムとその障害	東京	梅田 聡 [慶應義塾大学]
第36回	2011.10.30	右半球損傷による認知とコミュニケーションの障害	長岡	宮森孝史 [東海大学]
第37回	2011.12.10	認知症における言語的・非言語的コミュニケーション障害	東京	三村 将・上杉由美 [慶應義塾大学、老人保健施設ピースプラザ]
第38回	2012.2.19	語用論の基礎から展開へ	大阪	加藤重広 [北海道大学大学院]
第39回	2012.7.28	発達障害と聴覚情報処理または認知過程の障害	東京	小川征利 [岐阜県立聾学校]
第40回	2012.10.21	<復興支援>重度失語症の評価と臨床	仙台	高橋真知子 [元七沢リハビリテーション病院脳血管センター]
第41回	2012.12.16	読み書きの障害と神経科学	東京	岩田 誠・櫻井靖久 [東京女子医科大学、三井記念病院]
第42回	2013.1.20	食ることが困難な子ども達への支援の考え方と実際	大阪	高見葉津・山川真千子 [都立北療育医療センター、他]
第43回	2014.2.9	口腔顔面領域の運動機能とその障害について	大阪	長谷川和子 [山梨リハビリテーション病院]
第44回	2014.3.1	達人に学ぶ、認知行動療法のツボ	東京	嶋田洋徳 [早稲田大学人間科学学術院]
第45回	2014.9.20	臨床に役立つ高次脳機能障害の診かた	東京	先崎 章 [東京福祉大学]
第46回	2014.12.7	記憶のメカニズムとその障害	大阪	梅田 聡 [慶應義塾大学]
第47回	2015.1.24	小児の吃音:アセスメントと指導・支援	東京	小林宏明 [金沢大学人間社会研究域学校教育系]
第48回	2015.8.2	小児の構音障害の評価と指導の実際:聴覚判定と舌運動訓練	東京	山下夕香里・武井良子 [帝京平成大学、昭和大学]
第49回	2015.10.24	口腔顔面領域の運動機能とその障害について	東京	長谷川和子 [誠愛リハビリテーション病院]
第50回	2016.1.24	認知行動療法の理論と実際	大阪	嶋田洋徳 [早稲田大学人間科学学術院]
第51回	2016.8.21	小児の吃音:アセスメントと指導・支援	大阪	小林宏明 [金沢大学人間社会研究域学校教育系]
第52回	2016.12.3	臨床に役立つ研究法と統計	東京	板口典弘 [札幌医科大学]
第53回	2017.1.21	失語症臨床における認知神経心理学的アプローチ	東京	水田秀子・長塚紀子 [藤井会リハビリテーション病院、他]
第54回	2017.9.10	口腔顔面領域の運動機能障害の診かたとそのアプローチ:構音障害・摂食嚥下障害・表情の問題について	長岡	長谷川和子 [上伊那生協病院、昭和大学歯学部]
第55回	2017.10.22	小児の構音障害の評価と指導の実際:聴覚判定と舌運動訓練	大阪	山下夕香里・武井良子 [帝京平成大学、昭和大学]

裏面に続く

第56回	2018.1.27	会話分析の基礎と臨床への応用	東京	高木智世・大井学・吉田敬 [筑波大学大学院、金沢大学、愛知淑徳大学]
第57回	2018.9.1	臨床のための『言語発達』再考 －言語・認知・対人関係を統合して－	東京	大伴 潔 [東京学芸大学]
第58回	2018.11.4	頭頸部がんの治療とリハビリテーションー手術・補綴を含めた治療と構音・摂食機能のリハビリテーションー	東京	小野高裕・小山重人・西脇恵子 [新潟大学大学院、東北大学大学院、日本歯科大学]
第59回	2019.2.10	脳画像の見かたと脳機能	名古屋	石原健司 [旭神経内科リハビリテーション病院]
第60回	2019.10.20	事例を通して考える高次脳機能障害がある方の社会復帰の支援	東京	長谷川 幹・藤田真樹[三軒茶屋リハビリテーションクリニック]
第62回	2020.1.12	コミュニケーション障害学を深めるための音韻論	東京	北原真冬 [上智大学]
第63回	2021.12.11～ 2022.1.10	対人コミュニケーションの社会心理学	Web	小川一美[愛知淑徳大学]
第64回	2021.11.14	読み書き障害を理解し支援を考える:音韻的側面に焦点をあてて	Web	原恵子 [上智大学]
第65回	中止	音声障害の臨床(中止)	Web	生井友紀子 [東京工科大学]
第66回	2022.8.21.28	音声障害の臨床	Web	生井友紀子 [東京工科大学]
第67回	2023予定	読み書き障害・応用編(仮題)	Web	原恵子 [上智大学]・石坂郁代 [北里大学]
第68回	2023.2予定	進行性失語(仮題)	Web	小森憲治郎 [十全ユリノキ病院]